

◎小青龍湯エキス顆粒 (19) [ツムラ] [内]

【重要度】 【分類】 漢方製剤

【単位】 ◎3.0g/包

【常用量】 9.0g/日

【用法】 分3 [食前又は食間]

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期腎不全患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 本方は気管支炎、気管支喘息、百日咳、肺炎、胸膜炎、アレルギー性鼻炎、関節炎、結膜炎などに用いられ、またネフローゼ、腎炎などの発病初期の浮腫に用いることがある。感冒などで、まだ咳嗽が残り、浮腫が現れたという場合によい。浮腫が長引いたものに用いると、かえって悪化するので注意を要する。

【主な副作用・毒性】 偽アルドステロン症（高血圧、浮腫）、ミオパシー、胃部不快感

【備考】 甘草を含むので低カリウム血症や血圧上昇に注意する。漢方製剤の併用では含有生薬の重複（特に甘草）に注意する。不眠、発汗型、頻脈、動悸等の自律神経系の副作用が見られることがあるので注意する。

【更新日】 20121103

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。